

---

令和4年度  
女性の活躍推進に関する  
事業所アンケート結果

【羽後町事業所分】

---

令和4年12月

湯沢市

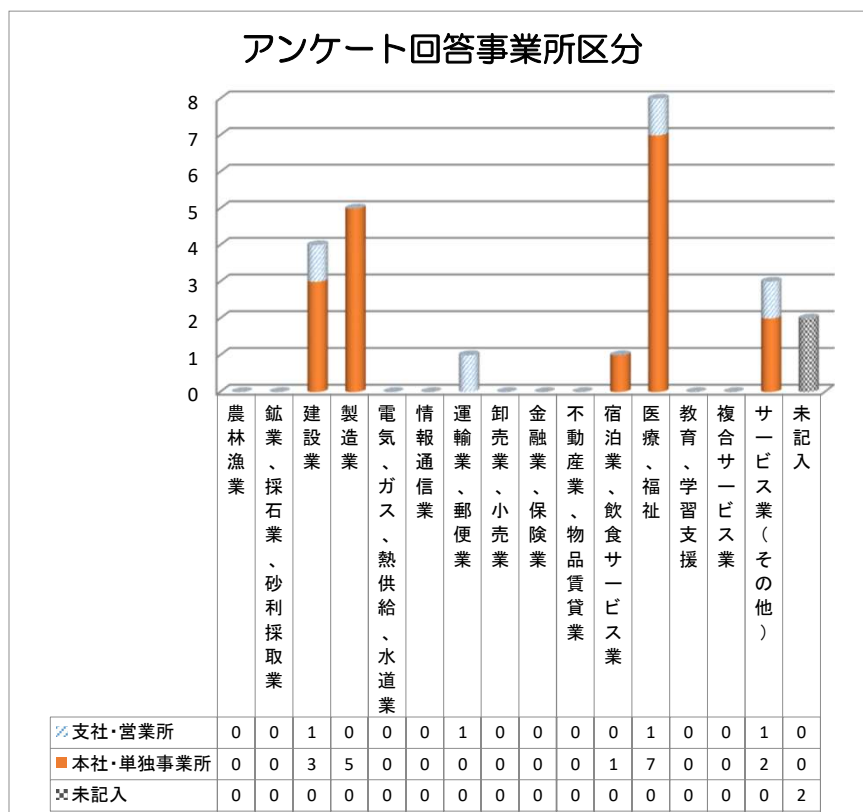
## 令和4年度 女性の活躍推進に関する事業所アンケート結果

1. アンケート送付事業所数 94事業所（秋田県羽後町内）

2. アンケート回答事業所数 24事業所（回答率26%）

3. アンケート集計結果

（2022年8月実施）



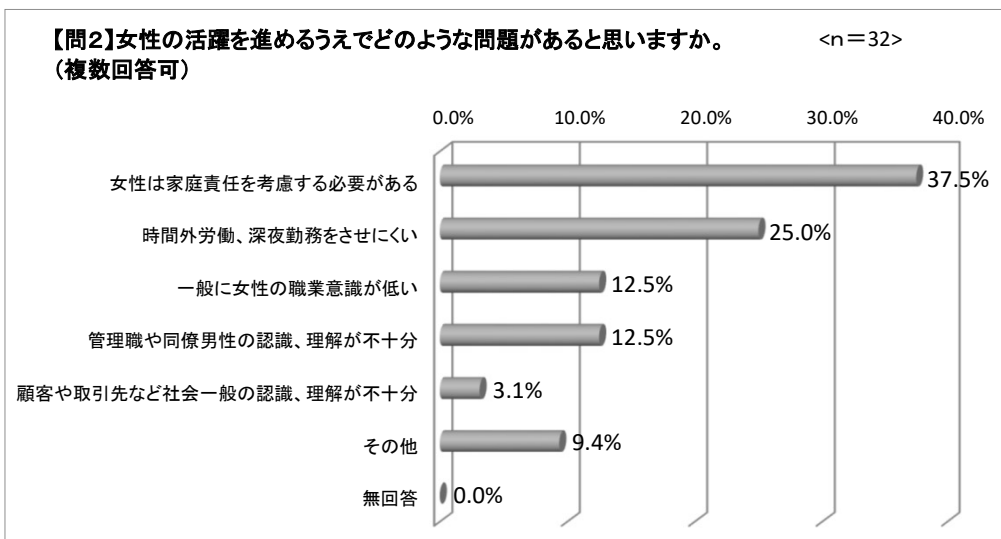
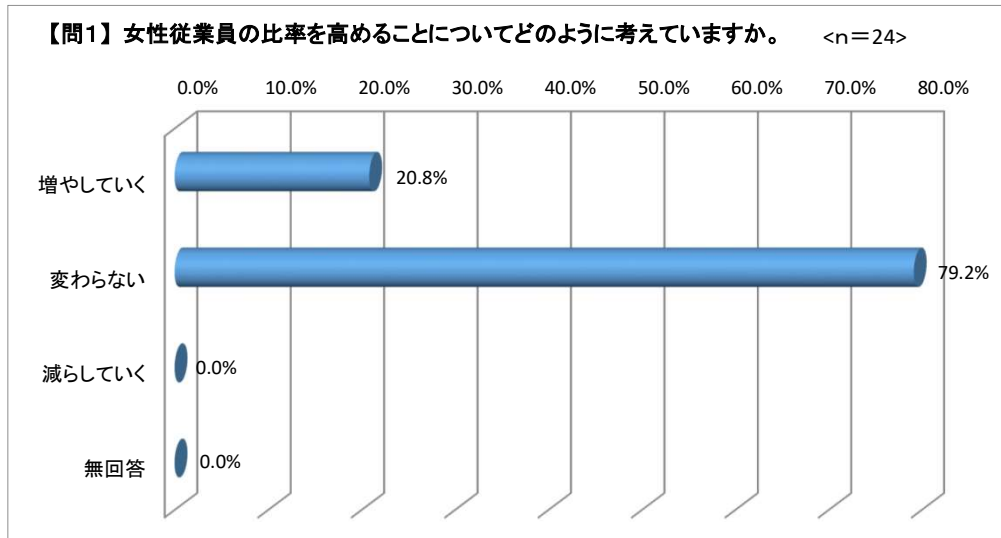
	男性	女性	計
全従業員数(人)	675	642	1,317
管理職人数(人)	93	43	136
非正規従業員(人)	57	41	98
平均年齢	47.3	42.4	44.9
平均勤続年数	13.7	10.8	12.2

- ・全従業員のうち女性の割合 48.7% (642/1,317人)
- ・管理職のうち女性の割合 31.5% (43/136人)
- ・女性管理職がいない事業所の割合 37.5% (9/24事業所)

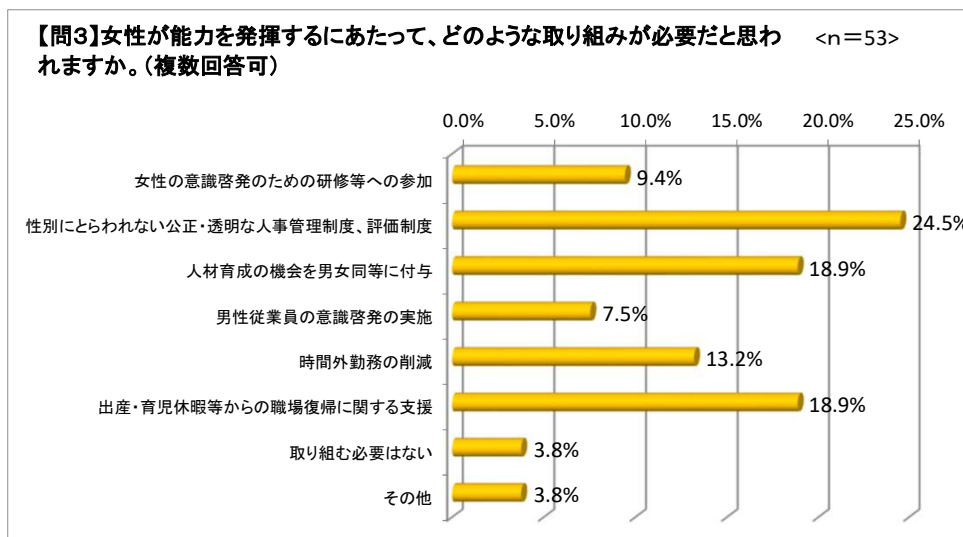
## 【集計結果の端数処理】

1. 回答比率は、小数点第2位以下を四捨五入して端数処理を行っているため、個別に積み上げたパーセントの合計が100%にならない場合があります。
2. 回答比率の分母となる回答数は、「n」として掲載しています。

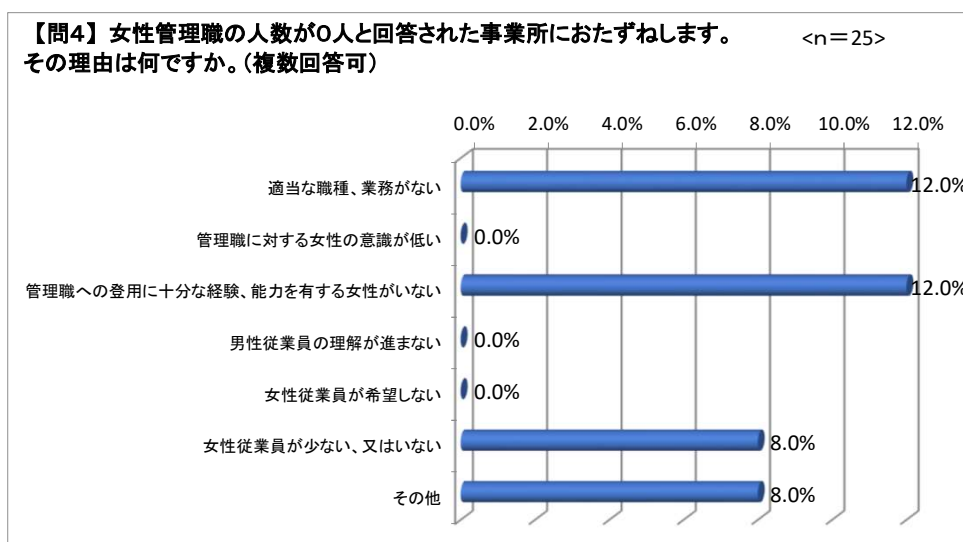
女性の就業や管理職への登用状況等について



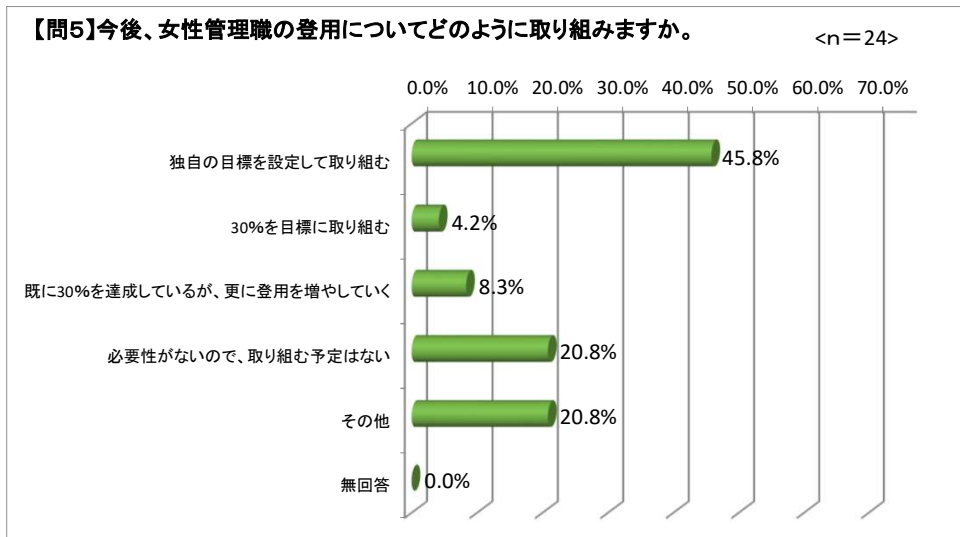
【問2】その他  
特に問題はない



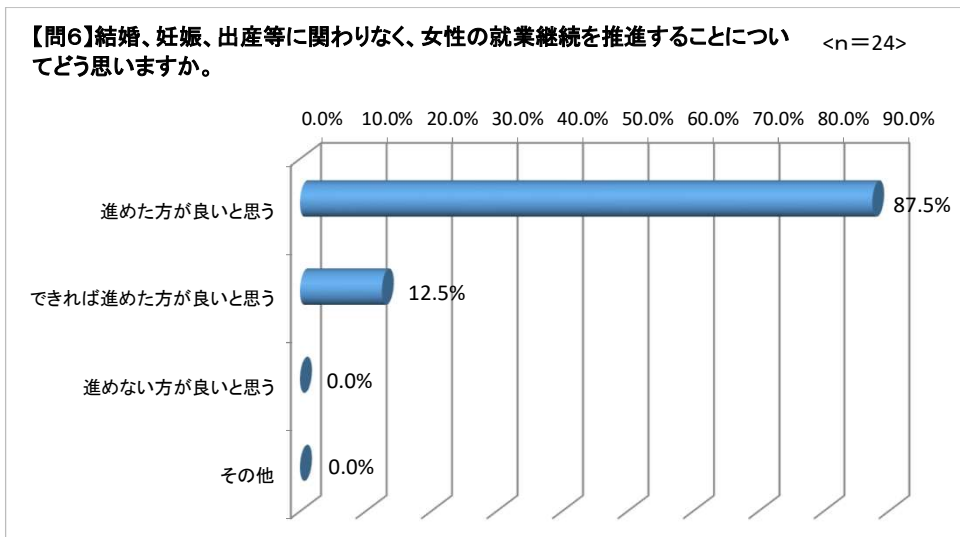
【問3】その他  
写真の意識改革、女性従事の義務範囲を拡大する



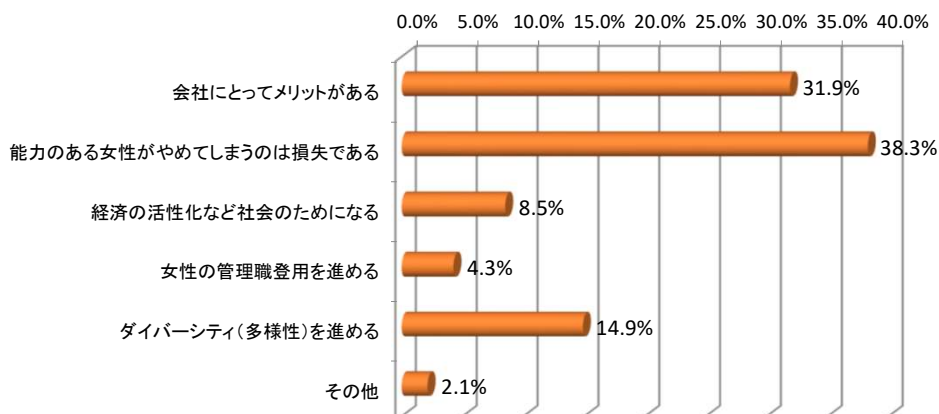
【問4】その他  
管理職の枠が1人しかない



【問5】その他  
 業務の必要性に応じて登用する  
 本社による  
 能力や人材により、登用する



【問7】問6で、「進めた方がよい」又は「できれば進めた方がよい」と回答された事業所にお尋ねします。その理由は何ですか。(複数回答可) <n=47>

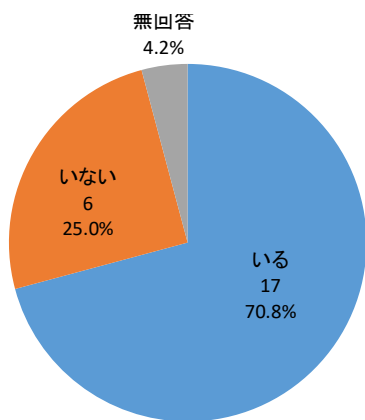


【問8】問6で「進めない方がよい」と回答された事業所にお尋ねします。その理由は何ですか。(複数回答可)

問6で「進めない方がよい」と回答した事業所はありませんでした。

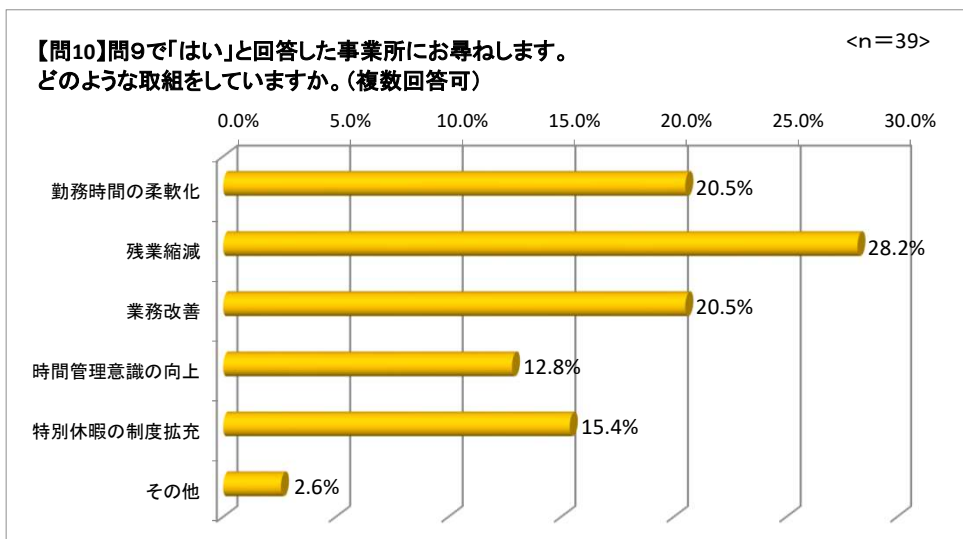
ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の取組状況について

【問9】ワーク・ライフ・バランスの推進につながる取組をしていますか。 <n=24>

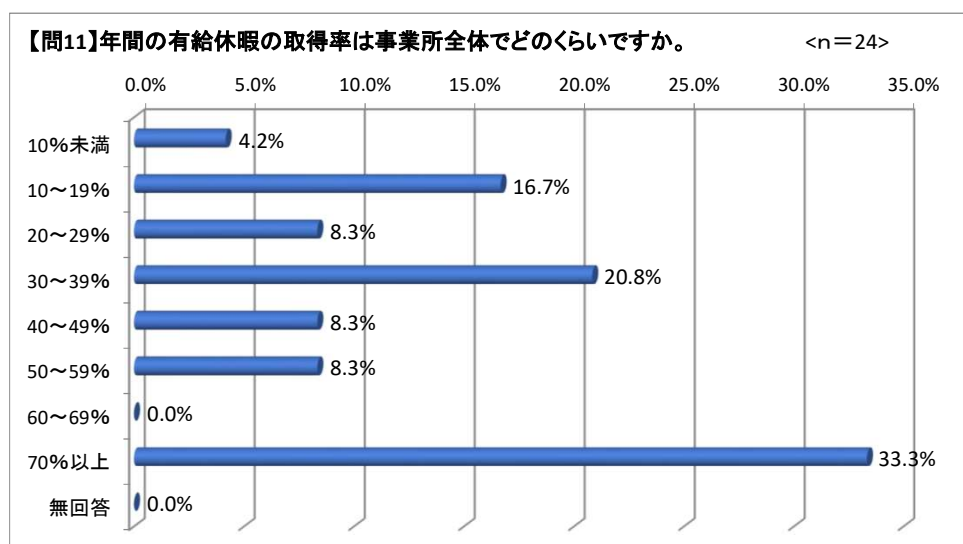


ワーク・ライフ・バランスの推進につながる取り組みをしている企業数とその割合

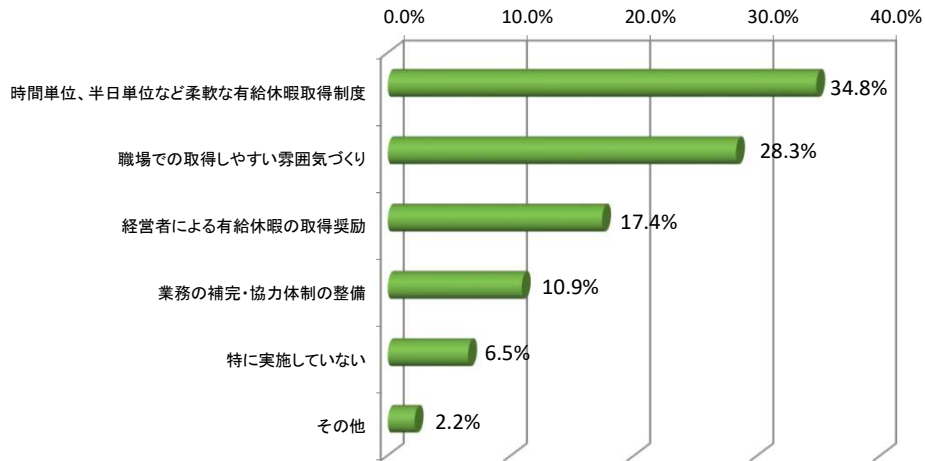
いる 17 (70.8%)  
いない 6 (25.0%)



【問10】その他  
有給休暇の取得の促進

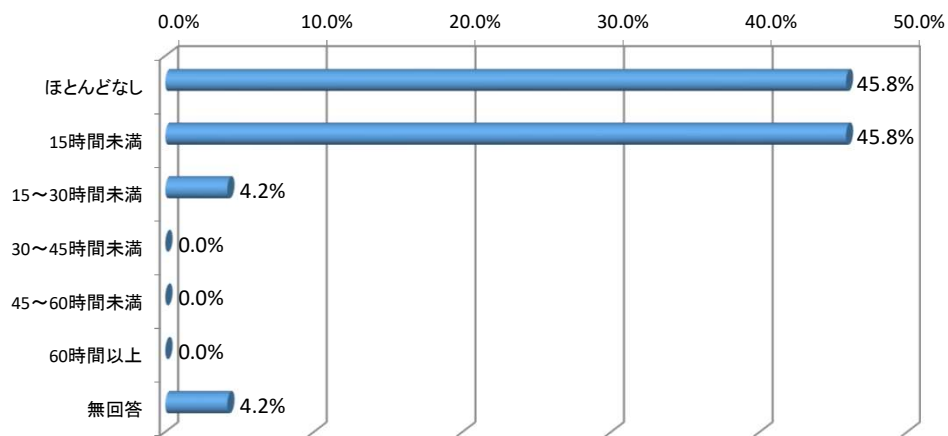


【問12】有給休暇の取得を促進するためにどのような取組をしていますか。 <n=46>  
(複数回答可)

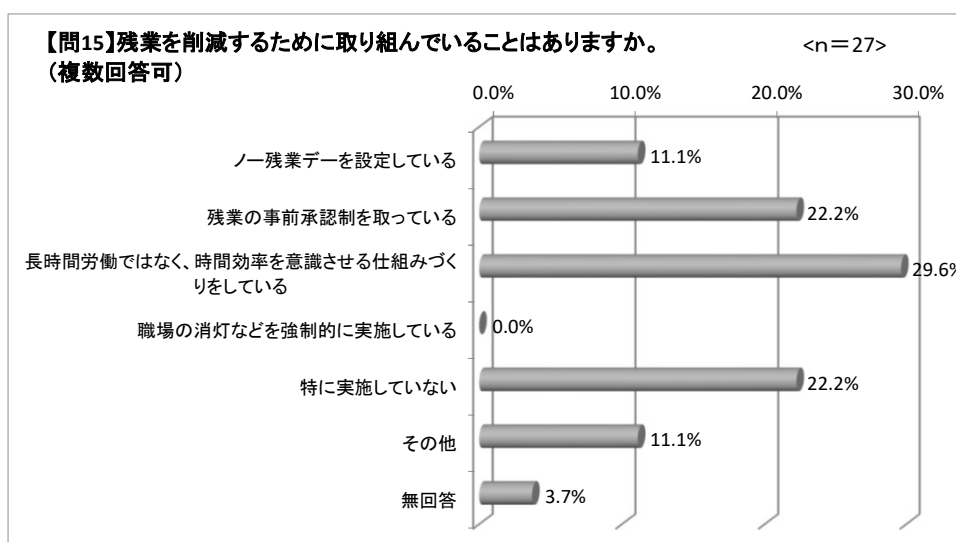
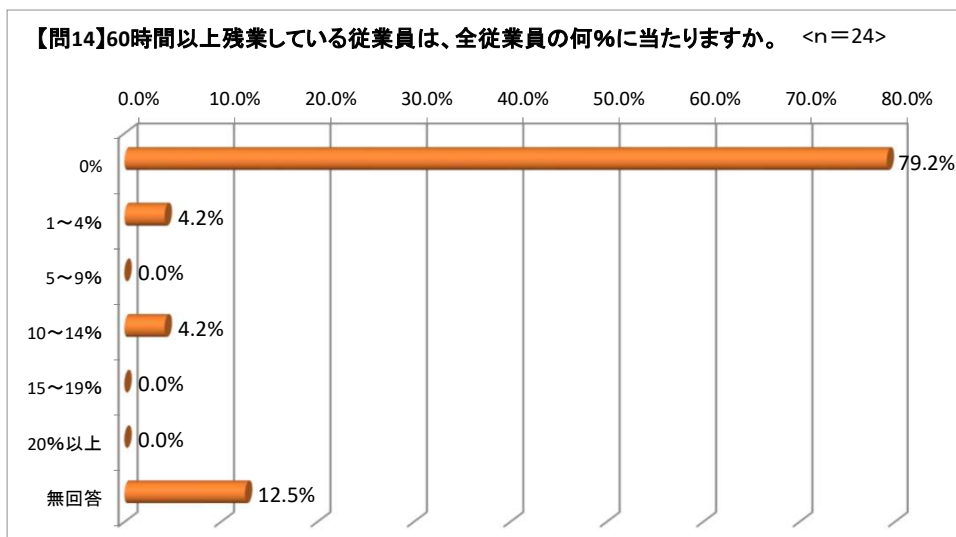


【問12】その他  
アニバーサリー休暇の導入

【問13】令和4年7月1カ月間の従業員の平均的な残業時間は何時間ですか。 <n=24>



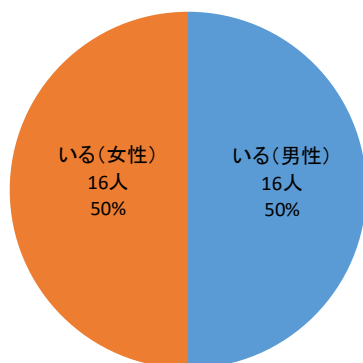




【問15】その他  
 経営者から残業しないようにと常に言われている

育児休業・介護休業の取得状況について

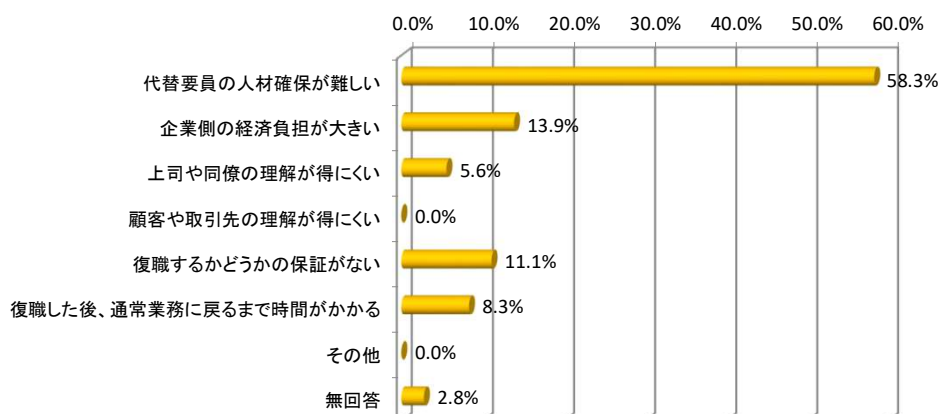
【問16】令和3年度に育児休業制度の対象となる従業員は何人いましたか。 <n=24>



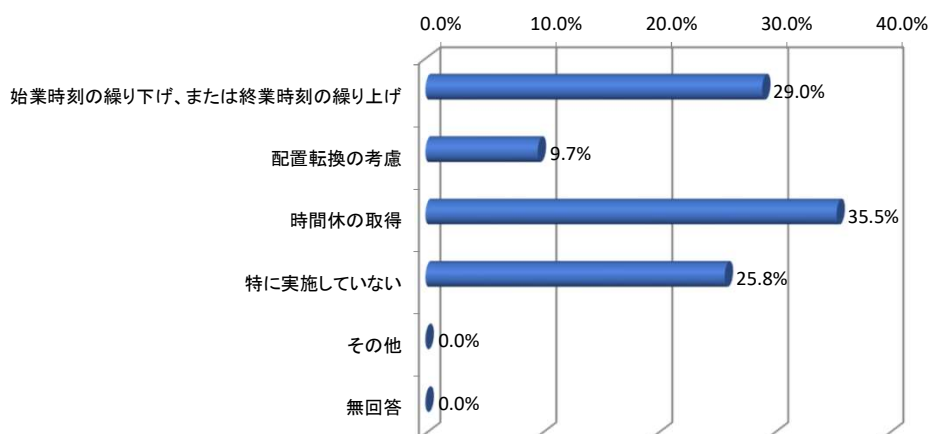
育児休業制度の対象となる従業員のうち、育児休業を取得した人とその割合

男性 16人中 1人取得 (6.3%)  
女性 16人中15人取得 (93.8%)

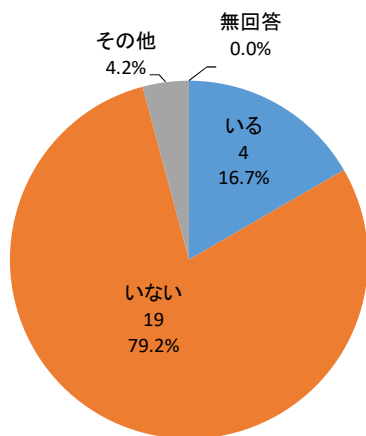
【問17】育児休業制度を利用する際にどのような課題があると思いますか。 <n=36>  
(複数回答可)



【問18】育児休業制度以外に従業員の育児に関する独自の支援制度はありますか。(複数回答可) <n=31>

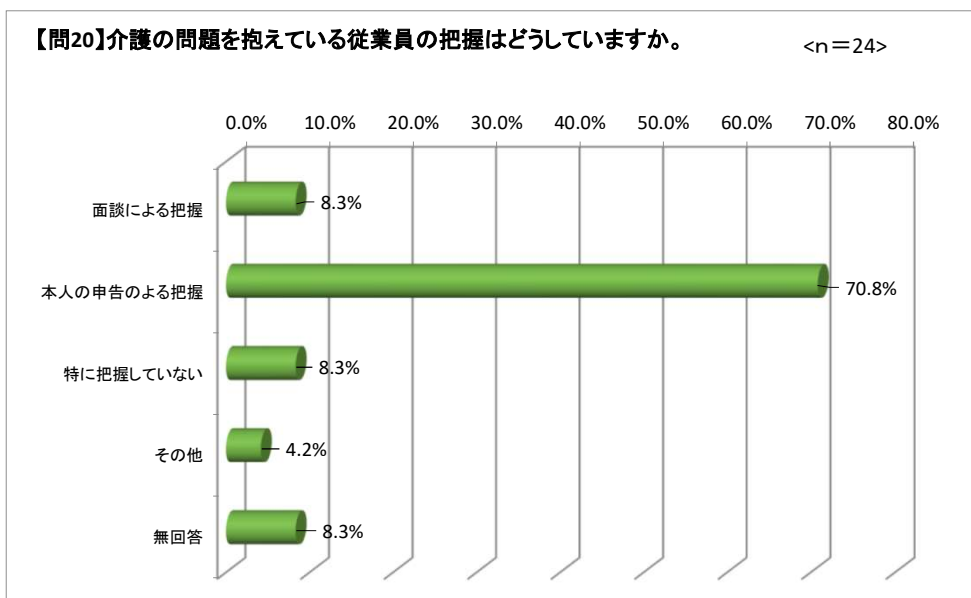


【問19】過去3年間で介護休業を取得した従業員はいますか。 <n=24>

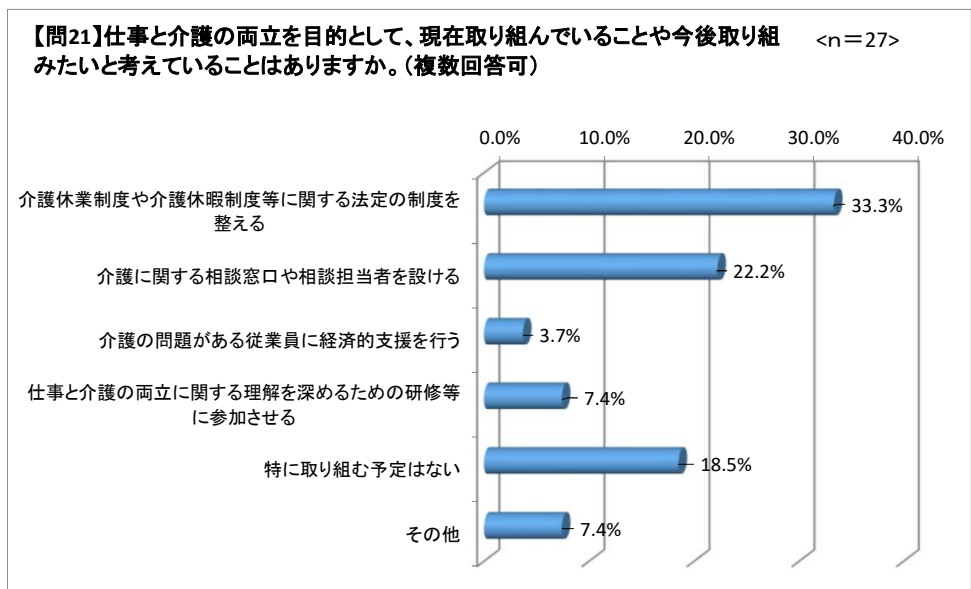


介護休業制度の対象となる従業員のうち、介護休業を取得した人とその割合

男性 4人 (66.7%)  
女性 2人 (33.3%)

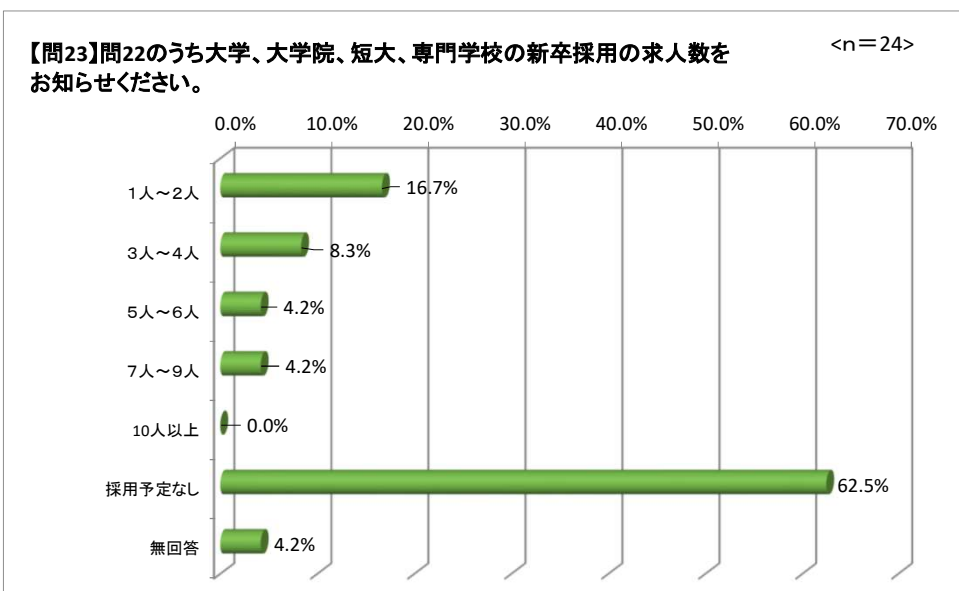
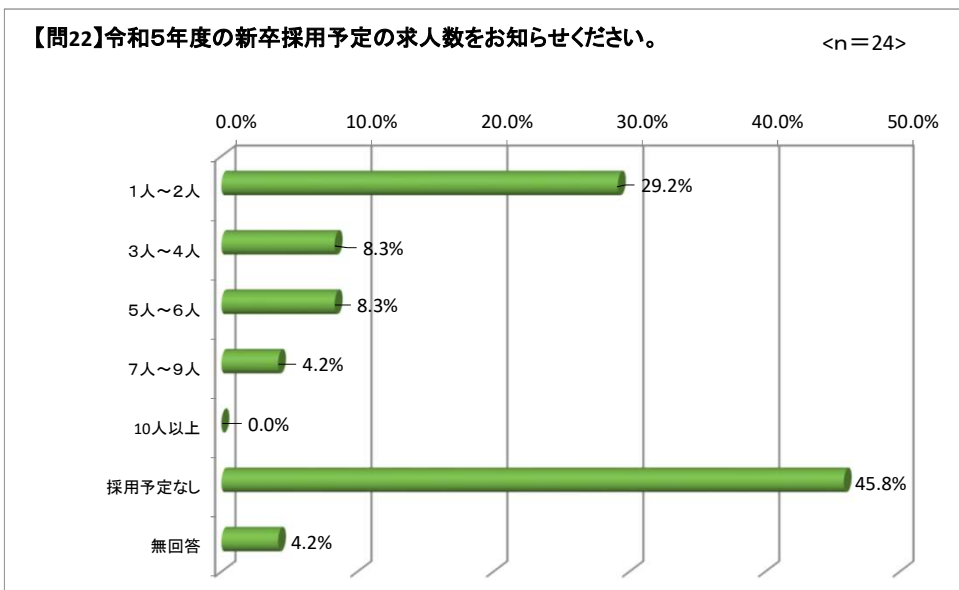


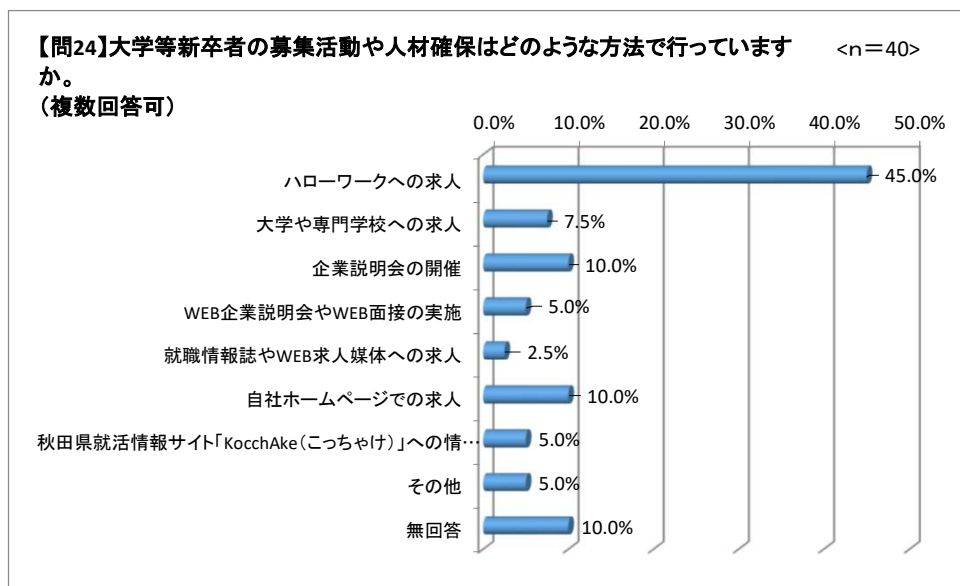
【問20】その他  
既に把握している



【問21】その他  
介護休養を含めた会社規定を共有フロアに設置して、いつでも、誰でも確認できるようにしている。  
過去に取得した職員の時は勤務の調整等(時間短縮等)を行った。

採用者・求人の状況について





【問25】 大学等新卒者の求人をする上で、どのような課題があると思いますか。(自由記述)

地域企業の情報発信不足(秋田県は大卒の仕事がないという先入観がある)。  
都内政令指定都市在住の大学生の交通費(現状帰省のタイミングを狙うしかない)。  
就業後の住居(実家暮らししか現状狙えないので、空き家活用など手段を講じる必要がある)。  
県や市区町村ハローワークや大学との連携が皆無。

特になし

事業所における女性の活躍推進について【自由記述】

【問26】事業所において女性の活躍を推進するに当たっての思いやアイデア等ありましたら、ご自由に記入ください。

> 高齢者(55歳以上)の女性従業員に、健康で元気に働く意欲のあるうちは年齢に関係なく働いてもらいたいということで、定年を廃止しました。技術が必要な職種では人手不足も含めて有効か、と思いました。

> 女性活躍は推進したいが、県民性も相まって、前に出たい女性が少ない。意識改革が必要と思います。

> 特になし